

I. 保健医療の調査研究事業

① 脳血管障害に関する調査臨床研究

現在、大田慎三医師の血管内治療例 (Endovascular treatment of extracranial vertebral artery stenosis-Angioplasty and stenting without contrast medium) について、Interventional Neuroradiology への投稿準備中である。

II. 市民健康啓発事業

① 大田浩右著書

『慢性愁訴の治療革命—脳過敏症』 出版 平成 27 年 3 月 1 日

昨年度出版した「ふえる脳過敏症」の内容を充実させ、医師や医療関係者向けに、引用文献、参考文献を刷新した。本書は二部構成で、第一部第一章では、脳過敏症とは何かということ自律神経、脳内ホルモンとの関連を解説し、治療アルゴリズム3本の矢として、生活の改善、考え方の改善、抗てんかん薬、抗うつ薬を主剤とするナイト治療が三位一体として有効であることを解説した。第二章では、脳過敏症に発展しやすい疾患について、問診のポイントを中心に説明し、第三章では、大田仮説の根拠となる諸理論について紹介した。第二部では、前著に症例を整理、追加し、42例を掲載した。必要に応じて、解説を挿入している。

医師、大田記念病院、その他関係者 300 名以上へ謹呈、感想など反響をいただいている。

② 無料相談ホットライン

『ふえる脳過敏症』出版に際し、平成 25 年 11 月 23 日無料の電話相談を開設した。頭痛、めまい、慢性の痛み、睡眠などで悩まれている方々より、電話相談をいただき、診察希望の方には明神館脳神経外科の受診予約をさせて頂いている。ホットラインが浸透し、相談件数が増えている。

③ がんサロンふくやま開設

がんサロンふくやまのホームページを立ち上げた。ゲルソン食事療法の紹介、最新のがん治療情報の紹介など、情報を発信している。希望があれば、ゲルソン食試食を含めた相談カウンセリングを行っている。

④ 市民公開講座 虹の会開催 平成 26 年 11 月 24 日

福山ニューキャッスルホテルにて、第 26 回虹の会を開催した。今回は、ゲルソン食試食会と題し、実際にゲルソン食を食して頂き、がん治療についての講演を行った。参加者は約 180 名。

### Ⅲ. 保健医療・福祉の顕彰事業

#### ① 澁谷昇賞

H24 年度より、医療分野、福祉分野を対象として、長年に亘って地域医療・福祉分野における発展に貢献されている方、特に、世間での著名な肩書を問わず、見えないところで努力を行われている方に対する顕彰を行っている。

今年度は、「澁谷昇 社会功労賞」として、福山バラ会名誉会長 小林幹弥様と看護師で元福山市医師会看護学校教諭の栗田和子様を選考、授与が決定した。オリジナルの盾とメダルを制作し、4月11日に授与式を行った。